

中里陽紀：アメリカンコミック映画衰退の原因に関する考察

- Marvel Cinematic Universe とポリティカル・コレクトネス -

要旨

近年、世界的映画シリーズ「マーベル・シネマティック・ユニバース」シリーズの勢いに陰りが見える。本研究ではシリーズ衰退の原因について、過度なポリティカル・コレクトネス配慮の取り入れなどがどこまで関係しているのかを検討した。

33 作品を対象に興行収入データ及び評価点データを集計し、衰退の裏付けとした。その上で、衰退が①コロナウイルス流行の影響、②作品数の増大、③キャラクターの退場、④原作との乖離、⑤過度なポリコレ配慮によるものであることを証明し、 $⑤=④>③\geq②>>①$ の順に比重が大きいことを明らかにした。

映画を含む創作物は社会の影響を大きく受ける。ひとたび流れをつかめばそれは大きなヒットを生むが、全ての顧客に対するマーケティングが困難である映画産業においては確実に社会に受け入れられるヒット作品を生み出すことは難しい。現在の映画監督及び映画制作会社には心引かれる作品を生み出す能力と並んで、社会情勢を鑑みて求められる諸要素を作品内に適切な形で落とし込む能力が求められており、特にポリコレなどの敏感な要素を映画に取り入れる際には細心の注意を払う必要があると考える。